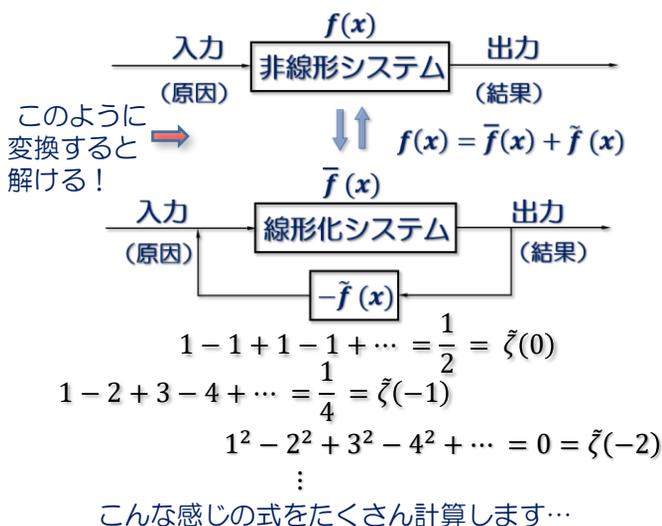


運動モードの切り換えを伴う 機械システムの力学の研究

機械振動系の多くは、複数の運動モードが切り換わることで複雑・多様に動作します。そのような現象の力学を、ある種の足し算に還元して調べることができる、理論体系の構築に取り組んでいます。将来は、この理論を活用して、機械構造物が地震などで壊れないようにするための免振技術に役立てることを目指しています。



キーワード

非線形現象、PWSシステム、カオス

分野

振動工学、非線形振動論、力学系理論